

草津温泉の野外巡検案内

関戸明子 (群馬大学)



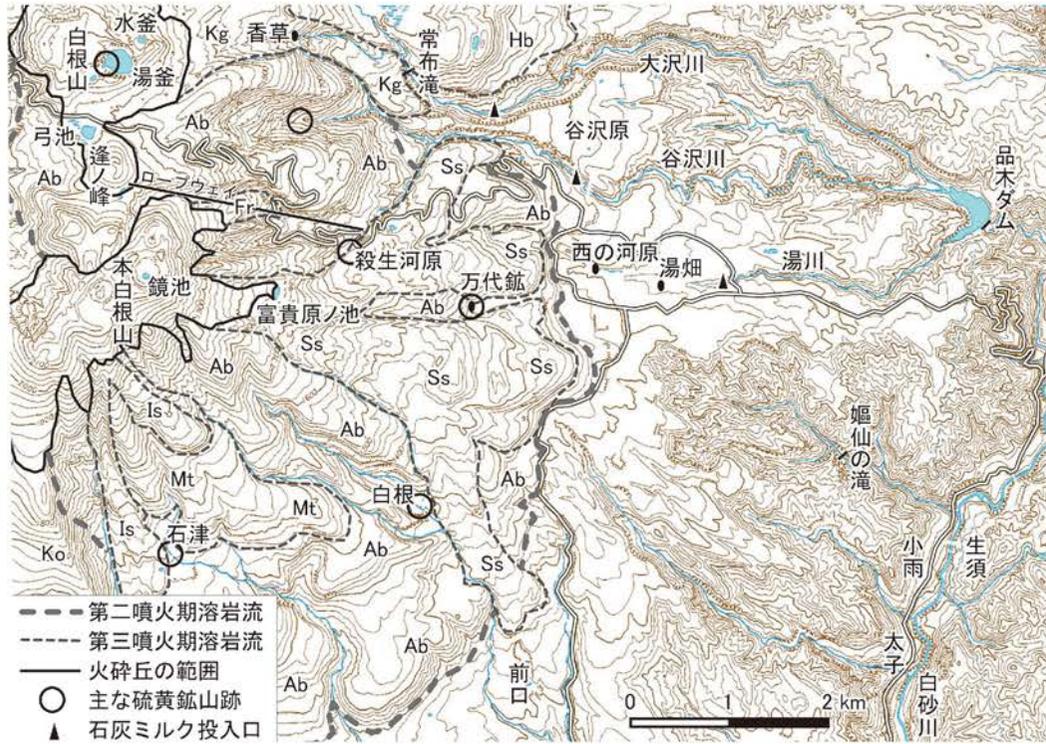
コースマップ (1) 中和工場 (2) 頌徳公園 (3) 聖バルナバ教会 (4) 地蔵の湯 (5) 瑠璃の湯 (6) 光泉寺 (7) 湯畑
 (8) 道標 (9) 凧の湯 (10) 西の河原公園 (11) 白根神社 (12) 千代の湯 (13) 鷺の湯跡 (14) 煮川の湯
 ▼ 湯川の開渠・暗渠の境界 BTバスターミナル

地形図にみる変化



5万分の1「草津」 A:1912年測図 B:1937年修正 C:1974年編集 D:1997年修正

草津の自然と温泉利用



溶岩流 Ko: 米無, Ab: 青葉・前口, Hb: 平兵衛池, Mt: 本白根, Kg: 香草, Fr: 振子沢, Ss: 殺生, Is: 石津

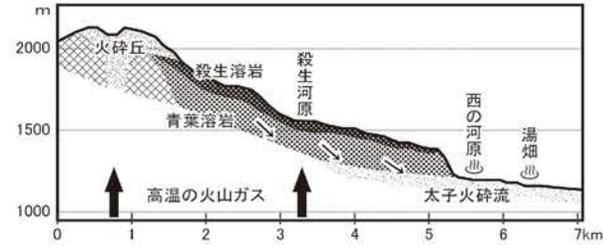
草津白根山の地形・地質

国土地理院 (1991) 「1:15,000 火山土地条件図 草津白根山」, 数値地図 50000 (地図画像) より作成。等高線は 20m 間隔。

草津町温泉給湯事業における給湯件数の推移

源泉名	1962年			1976年			1993年			2004年			2014年		
	旅館	その他	共同浴場	旅館	その他	共同浴場	旅館	その他	共同浴場	旅館	その他	共同浴場	旅館	その他	共同浴場
湯畑	18(4)	2	2	77	12	11	67	11	10	67	12	10	65	9	10
白旗	13(2)	1	2	16	1	1	12	2	1	10	1	1	10		1
西の河原	6(13)	6	6	12	9		7	3	1	9	1	1	7	1	1
地蔵	7(0)		1	7			7		1	7		1	6		1
煮川	2(0)	2	2		4	1		2	1		3	1		1	1
万代鉱				32	5		86	47	4	100	46	4	96	44	5
熱の湯			1			1			1			1			1
合計	46(19)	11	14	144	31	15	179	65	19	193	63	19	184	55	20

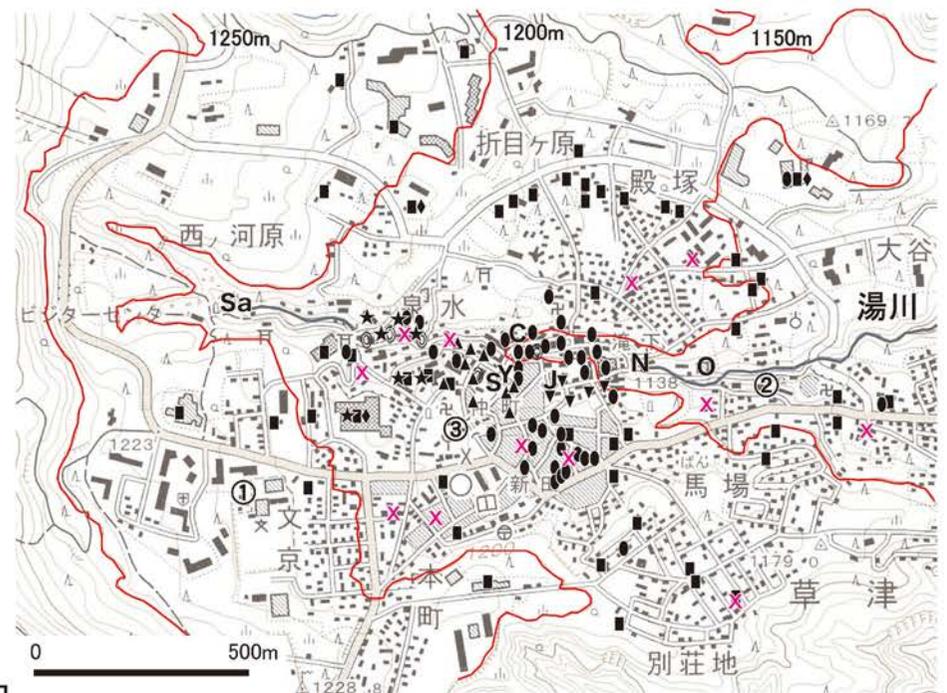
1962年の () の数値は共同引湯の件数。潮見・伊藤(1964), 草津町役場資料より作成。その他は保養所, 研修所, リゾートマンションなど。



草津白根山周辺の断面の模式図



湯川に投入されている石灰ミルク



源泉: Y湯畑 S白旗 J地蔵 N煮川 Sa西の河原
 旅館: ●湯畑 ▲白旗 ▼地蔵 ★西の河原 ■万代鉱 ◆わたの湯 ◎自家源泉
 ○大滝乃湯 C千代の湯 X共同浴場
 ①温泉温水第一配湯所 ②第二配湯所 ③中継ポンプ所

草津における主要な源泉と旅館の分布

旅館のデータは草津温泉旅館協同組合資料 (2004年) による。複数の源泉を利用している場合は重ねて示した。

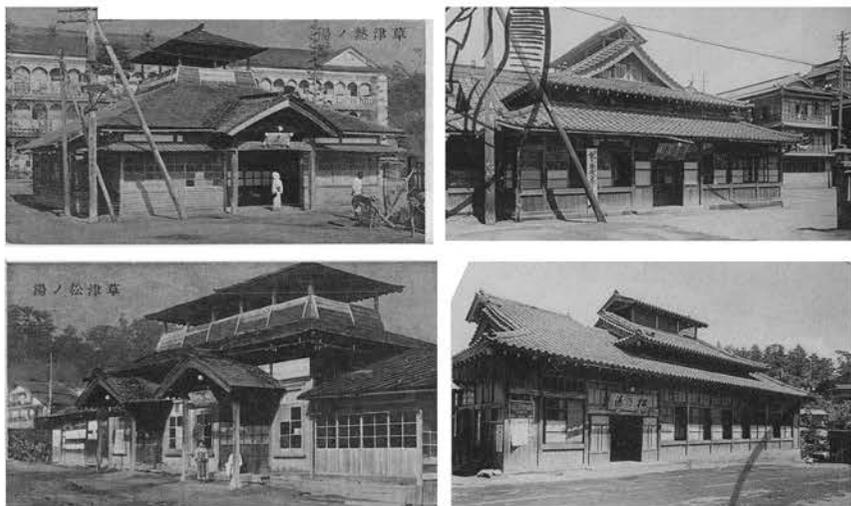
刊行年	No.1	No.4	No. X	No.7	No.10	①	No.11	②	No.17	No.18	No.20	No.22	No.31	No.33	No.36	③	No.37	④	No.45	⑤	No.46	
	1810	1825	1829	1853	1859	1873	1879	1880	1885	1887	1888	1889	1897	1903	1909	1910	1914	1923	1932	1936	1938	
薬師滝・天狗滝・不動滝	○	○	○	○	○	A1	○		○	○	○	○										
大瀧の湯／瀧の湯						A2		○					○	○	○	A	○	○	○	○	○	
御座の湯一白旗の湯	○	○	○	○	○	B	○	○	○	○	△	●	●	●	●	B	●	●	●	●	●	●
熱の湯	○	○	○	○	○	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	C	○	○	○	○	○	○
鷺の湯	○	○	○	○	○	D	○	○	○	○	○	○	○	○	○	D	○	○	○	○	○	○
綿の湯	○	○	○	○	○	E	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
脚気の湯	○	○	○	○	○	F	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
地蔵の湯	○	○	○	○	○	G	○	○	○	○	○	○	○	○	○	G	○	○	○	○	○	○
滝湯／琴平滝／琴平湯	○	○	○		○	H	○	○	○	○	○	○	○	○	○	H	○					
煮川の湯		○	○	○	○	I	○	○	○	○	○	○	○	○	○	I	○	○	○	○	○	○
松の湯			△	○	○	J	○	○	○	○	○	○	○	○	○	J	○	○	○	○	○	○
千代の湯			△	○	○	K	○	○	○	○	△	○	○	○	○	K	○	○	○	○	○	○
瑠璃の湯			△	○	○	L	○	○	○	○	○	○	○	○	○	L	○	○	○	○	○	○
玉の湯			△	○	○	M	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
白寿の湯				○	○		△		○	○	○	○	○	○	○							
富の湯				○	○	N	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
凧の湯				○	○	O	○	○	○	○	○	○	△	○	○						○	○
関の湯				○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○						○	○
新御座の湯						P					○	○	○	○	△						*	



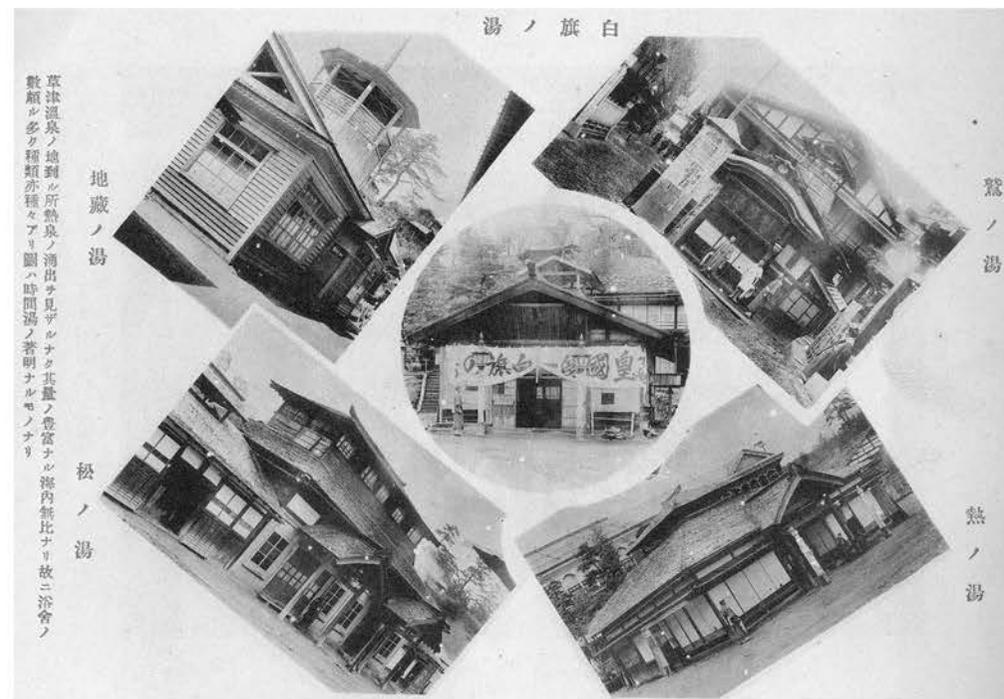
絵はがき「時間湯熱之湯外部」(ii期:1907-18)

図番号は関戸(2012)による。前後で変化がない図の情報は省略した。△:浴場の建物があるが文字注記を欠く。●:名称の変更。

- ①「草津村壬申地券字引絵図」。A1は「不動瀧」、Hは「泉水瀧湯」、Pは「籠の湯」となっている。
- ②折田佐吉『草津温泉の古々路恵』折田佐吉
- ③草津尋常高等小学校・草津町役場「吾妻郡草津町郷土誌」付図。
- ④布施廣雄『草津温泉案内』草津鉱泉取締所。アミは時間湯を行う浴場。
- ⑤中村舜二『天下の草津温泉』大東京社。アミは時間湯を行う浴場。*:御座の湯・籠の湯・桜の湯の3湯



熱の湯(上)と松の湯(下)の変化 左はiii期:1918-33, 右はiv期:1933-45



戸丸国三郎『上州草津温泉写真帖』日本温泉協会代理部, 1914年

絵図・鳥瞰図の案内情報と描写内容の変化

No	名称	発行年	由来	効能	成分	番付	里程	八景	電線	街灯	宿名	名所	乗物
1	上州草津温泉大図	1810	文化7	○	△	×	×	○	×	×	×	8	馬
2	上州草津温泉図	1812	文化9	○	△	×	×	○	×	×	×	8	馬
3	上州草津温泉図	1821	文政4	×	×	×	×	×	×	×	×	8	馬・駕籠
4	上州草津温泉之図	1825	文政8	○	△	×	×	○	○	×	×	8	馬
5	上州草津温泉略図	1827	文政10	○	×	×	×	○	×	×	×	7	馬
6	上州草津温泉の図	1840?	天保11?	×	△	×	×	○	×	×	×	7	馬・駕籠
7	上州草津温泉之図	1853	嘉永6	○	×	×	×	○	×	×	×	8	馬
8	上州草津温泉之図	1855	安政2	×	×	×	×	○	×	×	×	8	馬
9	上州草津温泉之図	1856	安政3	○	△	×	×	○	×	×	×	8	馬
10	上州草津温泉之図	1859	安政6	×	×	×	×	×	×	×	×	8	馬
11	上州草津温泉之全図	1879	明治12	×	×	×	×	×	×	×	×	7	馬・駕籠
12	上州草津温泉図并八景	1879	明治12	×	×	×	×	×	○	×	×	6	-
13	上州草津温泉之略図	1880	明治13	○	×	○	×	×	×	×	×	7	駕籠・人力車
14	上州草津温泉之全図	1881	明治14	○	○	×	×	○	×	×	×	5	駕籠
15	上州草津温泉図并八景	1884	明治17	×	○	×	×	○	○	×	×	6	-
16	上州草津温泉之全図	1885	明治18	×	×	×	×	×	×	×	×	7	馬・駕籠
17	草津鉱泉場之図	1885	明治18	×	○	○	×	×	×	×	×	2	駕籠・人力車
18	上州草津温泉之全図	1887	明治20	○	○	×	×	×	×	×	×	5	-
19	上州草津鉱泉全図	1887	明治20	○	○	○	○	○	×	×	×	3	人力車
20	草津鉱泉場之図	1888	明治21	×	○	○	×	×	×	×	×	2	駕籠・人力車
21	上州草津温泉之全図	1888	明治21	○	○	×	×	○	×	×	×	5	馬・駕籠
22	上州草津鉱泉全図	1889	明治22	×	○	○	×	×	×	×	×	4	人力車
23	上州草津温泉図	1890	明治23	○	○	×	○	○	×	×	×	7	馬・人力車
24	上州草津温泉図	1891	明治24	○	○	×	○	○	○	×	×	6	人力車
25	草津鉱泉場之図	1891	明治24	×	○	○	×	×	×	×	×	2	駕籠・人力車
26	上州草津温泉図	1892	明治25	○	○	×	○	×	○	×	×	7	馬・人力車
27	上州草津鉱泉全図	1893	明治26	○	○	○	○	○	×	×	×	5	人力車
28	上州草津温泉図	1893	明治26	○	○	×	○	×	○	×	×	7	馬・人力車
29	上州草津温泉図	1896	明治29	○	○	×	○	×	○	×	×	7	馬・人力車
30	上州草津温泉全図	1896	明治29	○	○	○	○	○	×	×	×	5	人力車
31	上州草津温泉場真図	1897	明治30	○	×	○	×	×	○	○	×	3	駕籠・人力車
32	上州草津温泉全図	1898	明治31	○	○	×	○	○	×	×	×	5	人力車
33	上州草津温泉場略図	1903	明治36	○	○	×	×	○	○	○	○	5	馬・人力車
34	上州草津温泉場略図	1905	明治38	×	○	×	×	×	○	○	○	5	馬車
35	上州草津温泉略図	1908	明治41	○	×	×	○	○	×	○	×	4	人力車
36	上州草津温泉真景図	1909	明治42	○	○	×	×	○	×	○	○	2	馬・人力車
37	上州草津温泉真景図	1914	大正3	○	○	○	×	○	×	○	○	1	馬・人力車
38	上州草津温泉真景図	1914	大正3	○	○	×	×	○	×	×	×	3	馬車・人力車
39	上州草津温泉真景図	1916	大正5	○	○	○	×	○	×	○	○	1	人力車
40	上州草津温泉真景図	1917	大正6	○	○	○	×	○	×	○	○	1	自動車・人力車
41	上州草津温泉真景図	1920	大正9	×	○	×	×	×	×	○	×	3	自動車・馬車・馬・人力車
42	上州草津温泉真景図	1920	大正9	○	○	○	×	○	×	○	○	1	自動車・馬・人力車
43	上州草津温泉真景図	1922	大正11	○	○	○	×	○	×	○	○	1	自動車・自転車・馬・人力車
44	上州草津温泉案内図	1926	大正15	×	○	○	×	×	×	○	○	2	馬・人力車
45	上州草津温泉真図	1932	昭和7	×	×	×	×	○	×	×	○	5	自動車
46	上州草津温泉鳥瞰図	1938	昭和13	×	○	○	×	○	×	×	○	5	自動車

注) 効能を別枠でなく図絵の中に記載するものに△を付した。名所とは近世以来の「常布の滝、氷谷、殺生河原、西の河原、鬼の茶釜、鬼の角力場、木の葉石、ゆるぎ石」のうち、いくつ示されているかを数えた。



1856年

1879年

1885年

1888年

1905年

1914年

1920年

1926年

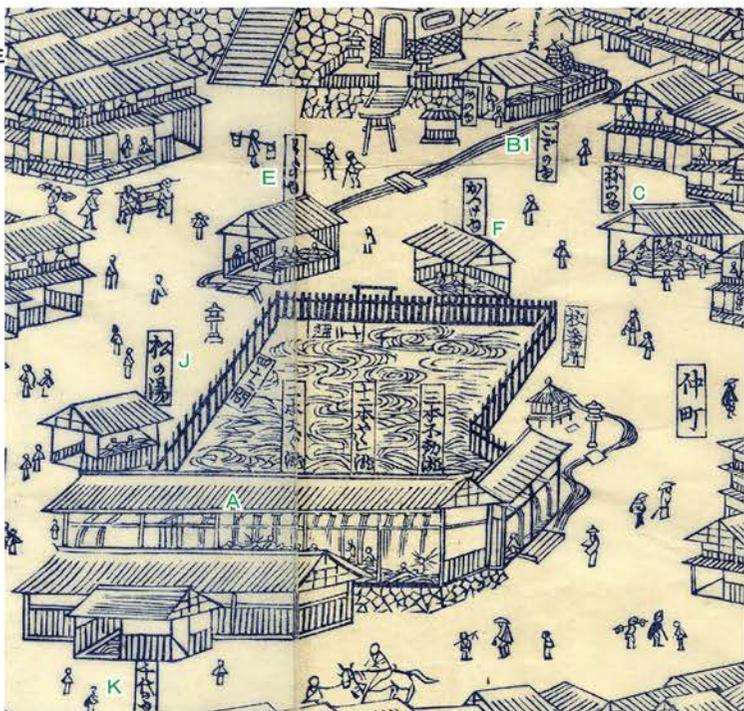
1932年

1938年

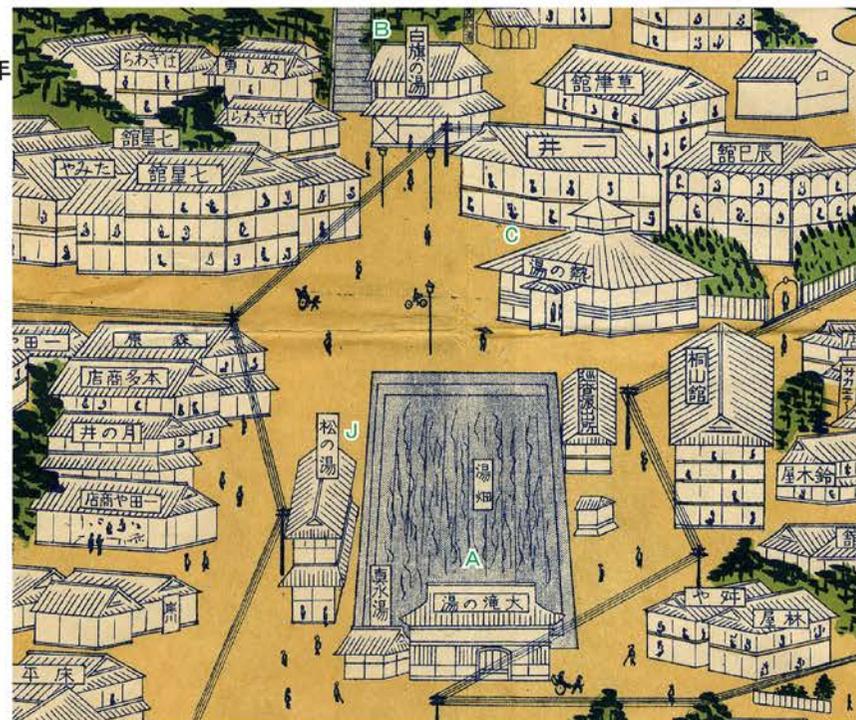
鳥瞰図に描かれた湯畑周辺の変化

No.6

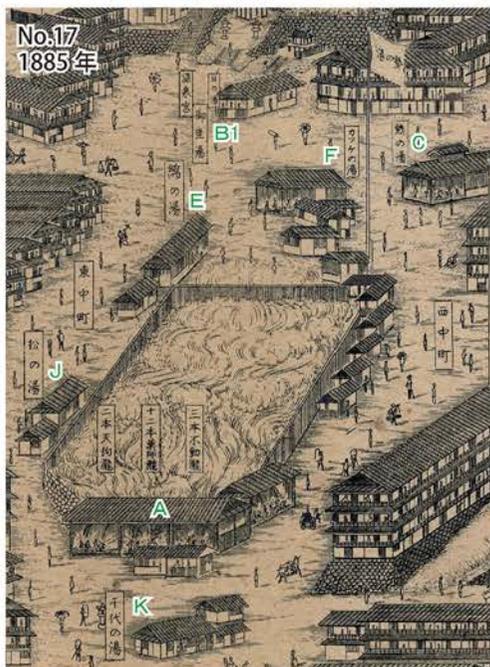
No.11
1879年



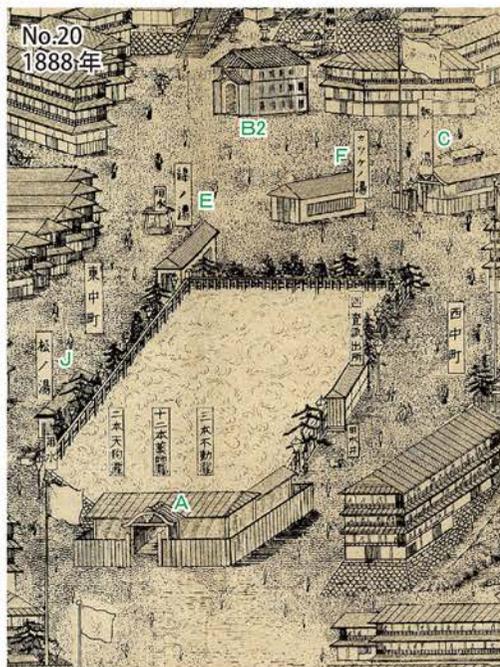
No.43
1922年



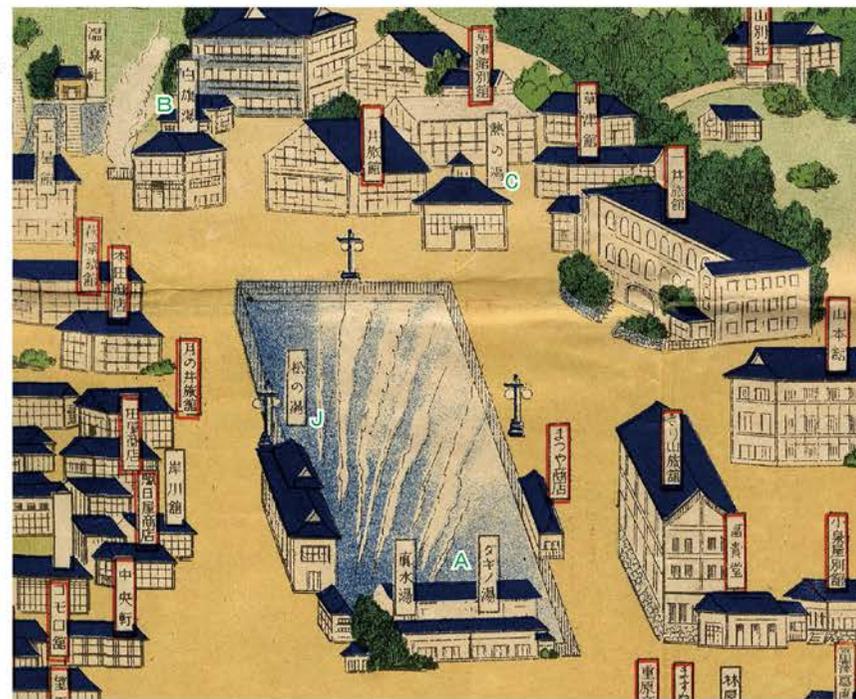
No.17
1885年



No.20
1888年



No.45
1932年



A: 瀧の湯, B1: 御座の湯, B2: 白旗の湯, C: 熱の湯, E: 綿の湯, F: 脚気の湯, J: 松の湯, K: 千代の湯

A: 瀧の湯, B: 白旗の湯, C: 熱の湯, J: 松の湯

草津の入浴法 時間湯

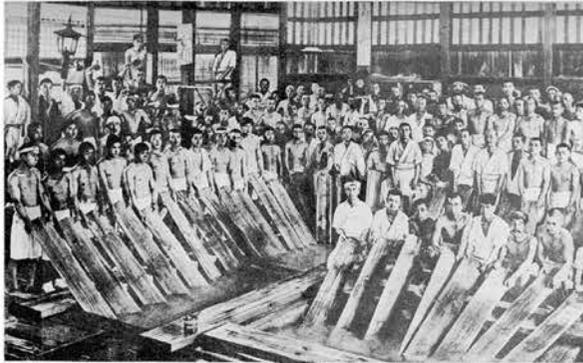


Fig. 1

Fig. 3

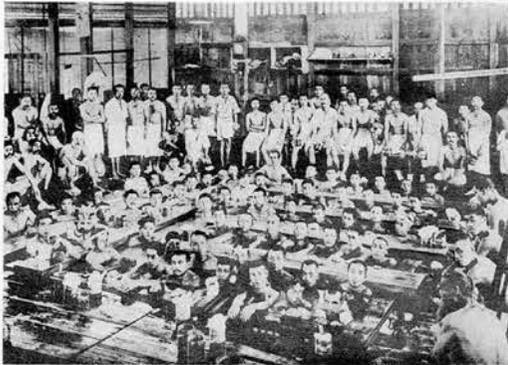


Fig. 2

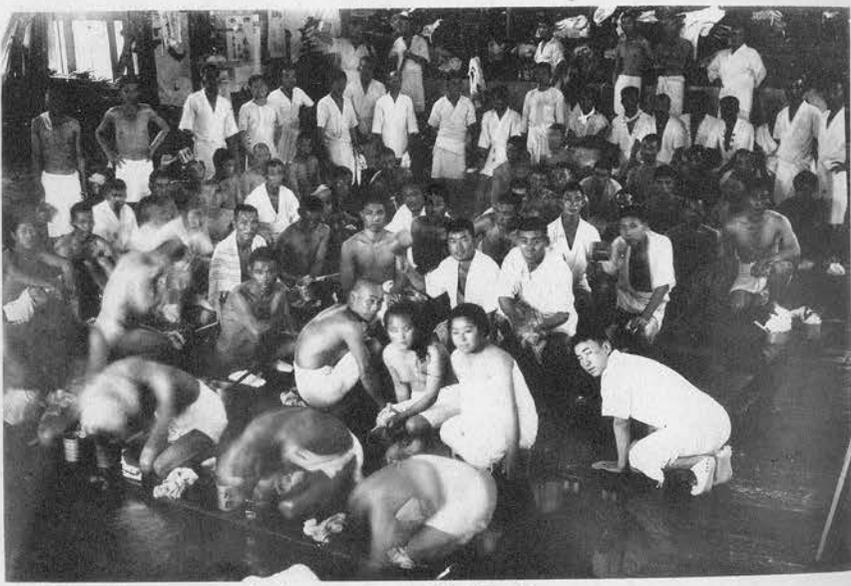


Jikan-yu of "Time-Bath" at Kusatsu.

草津温泉の時間湯

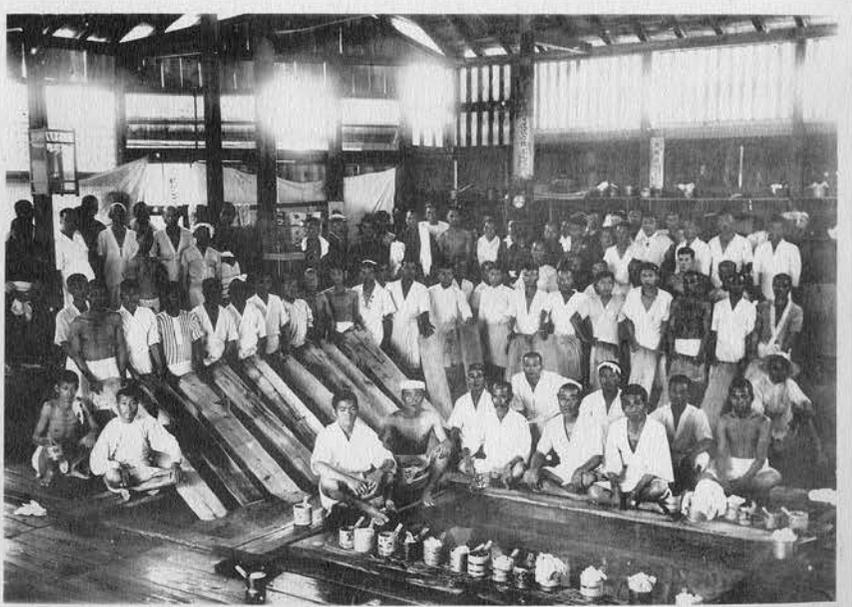
内務省東京衛生試験所 The mineral springs of Japan. 1915年

縦并ナテ総レバ浴客皆樽中ニ樽リ納付テ以ツテ湯ヲ頭ニ灌注スル一自回乃至二百回也、之レ逆上テ防ガンガ爲ニシテ四ツテ頭腦清爽タリ



(二) 部内ノ湯間時

一日四回(又ハ五回)一定ノ入浴時アリ、時至レバ各湯長ハ號音ヲ以ツテ銀沙浴客會ニ其ノ浴ニ先テ湯長ノ號音ニ從ヒテ各自板ヲ取り一齊ニ担子ノ合ヒテ槽中ヲ摺拌スコレ温泉ノ熱度ヲ減センガ爲ニシテ亦適好ノ運動タリ、其狀極メテ壯快

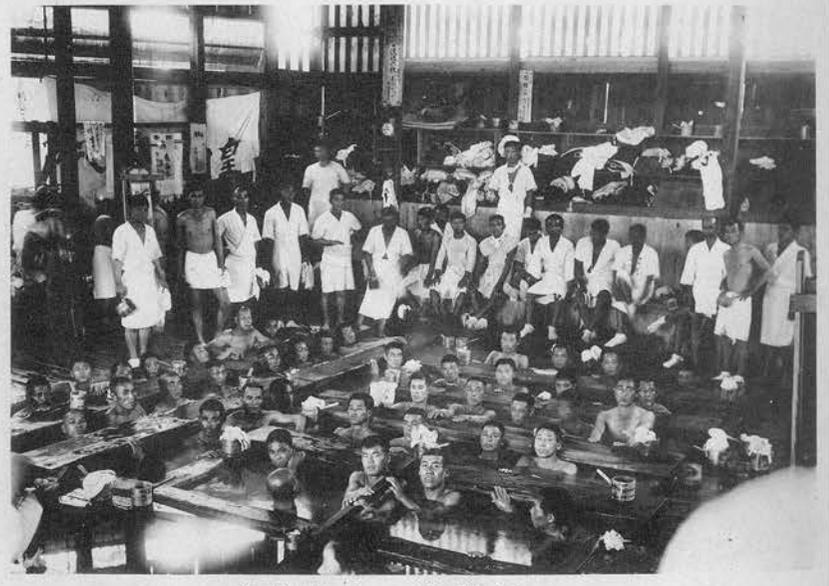


(一) 部内ノ湯間時

「時間湯ノ内部 (一) (二) (三)」

戸丸国三郎『上州草津温泉写真帖』日本温泉協会代理部, 1914年

灌注終レバ湯長入浴ヲ令シ客初メ樽ニ入ル、入浴時間サ三分ト限定シ進退一ツニ湯長ノ號音ニ由ル、湯長時々時針ノ進行ヲ観ズレバ浴客一齊ニ大聲進ト答フ、總ベテ他ニ類ヲ見ザル所也樽邊ニテムハ第一回ノ浴丁ヲ待ツ者ニシテ第一回サ一本目ト稱シニ本二本目ヨリ五本目ニ及ブ事アリ熱度從ツテ減ス



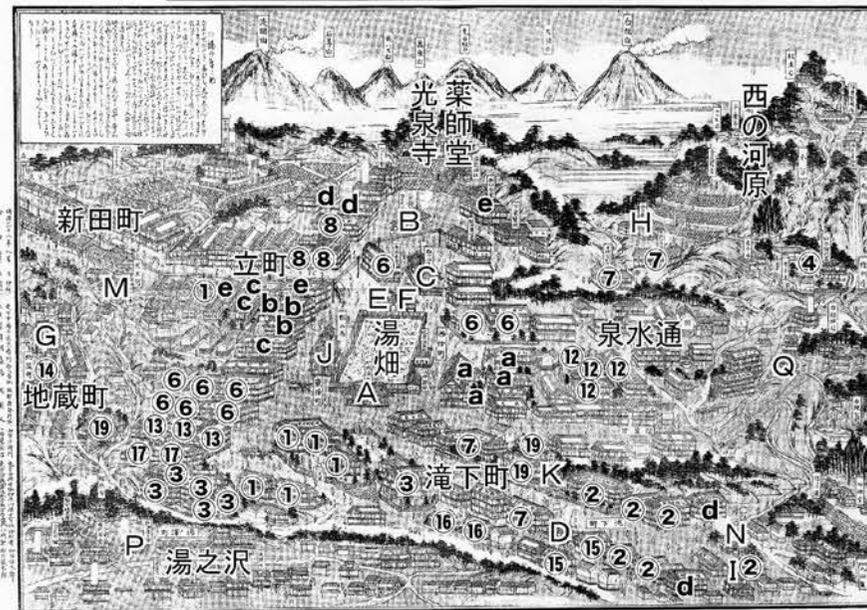
(三) 部内ノ湯間時

明治後期における草津



- A: 瀧の湯, B: 白旗の湯, C: 熱の湯
 D: 鷺の湯, G: 地蔵の湯, H: 琴平湯, I: 煮川の湯
 J: 松の湯, K: 千代の湯, L: 瑠璃の湯, O: 凧の湯, Q: 関の湯

明治後期における旅館と共同浴場の分布 (1910年)
 丸数字は表の旅館番号に対応。「吾妻郡草津町郷土誌」付図より作成

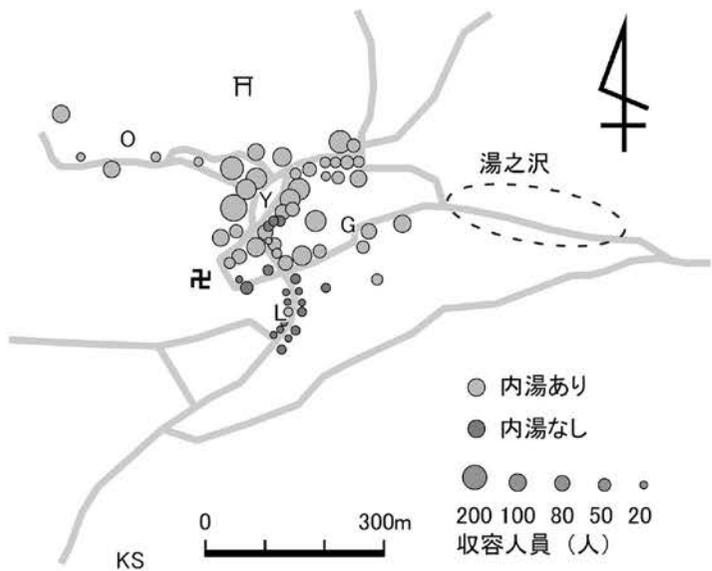


「上州草津温泉場略図」(1905年)に描かれた共同浴場と旅館
 A: 瀧の湯, B: 白旗の湯, C: 熱の湯, D: 鷺の湯, E: 綿の湯, F: 脚気の湯
 G: 地蔵の湯, H: 金刀比羅滝, I: 煮川の湯, J: 松の湯, K: 千代の湯
 M: 玉の湯, N: 富の湯, P: 新御座の湯, Q: 関の湯
 丸数字は表の旅館番号に対応
 a: 山本館本多, b: 月の井, c: 一田屋, d: 福栄館, e: 桐山二平

表 明治後期における旅館の一覧 (1911年)

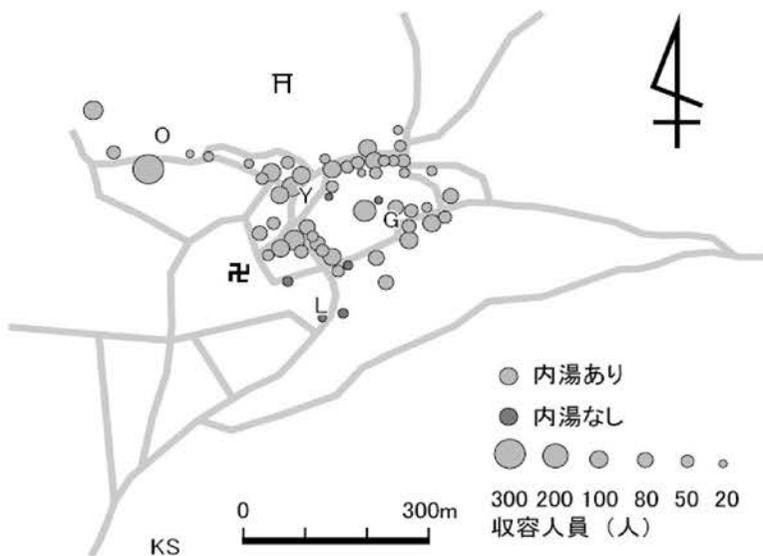
等級	No.	宿名	経営者	等級	No.	宿名	経営者
一等	1	大東館	山本与平次	三等	14	大津屋	山口栄太郎
	2	長養館 (大坂屋)	中沢市郎次		15	古久長	小林長蔵
	3	望雲館	黒岩忠四郎		16	大屋	山本佐五郎
	4	白根ホテル	黒岩誠一郎		17	遠州屋	黒岩定次郎
	5	山本館本館	黒岩誠一郎		18	ての字	湯本清曹
	6	一井館	市川善三郎		19	松盛館	富永七郎
	7	日新館	湯本柳三郎		四等		12軒
二等	8	凱旗館	新納伊三郎	五等		15軒	
	9	常磐館	宮崎武八郎	六等		12軒	
	10	養寿館	萩原国三郎				
	11	桐山館	神林喜平				
	12	山本館	小林豊吉				
	13	山幸	山口幸八郎				

萩原太郎『草津温泉』増補再版, 1911年による



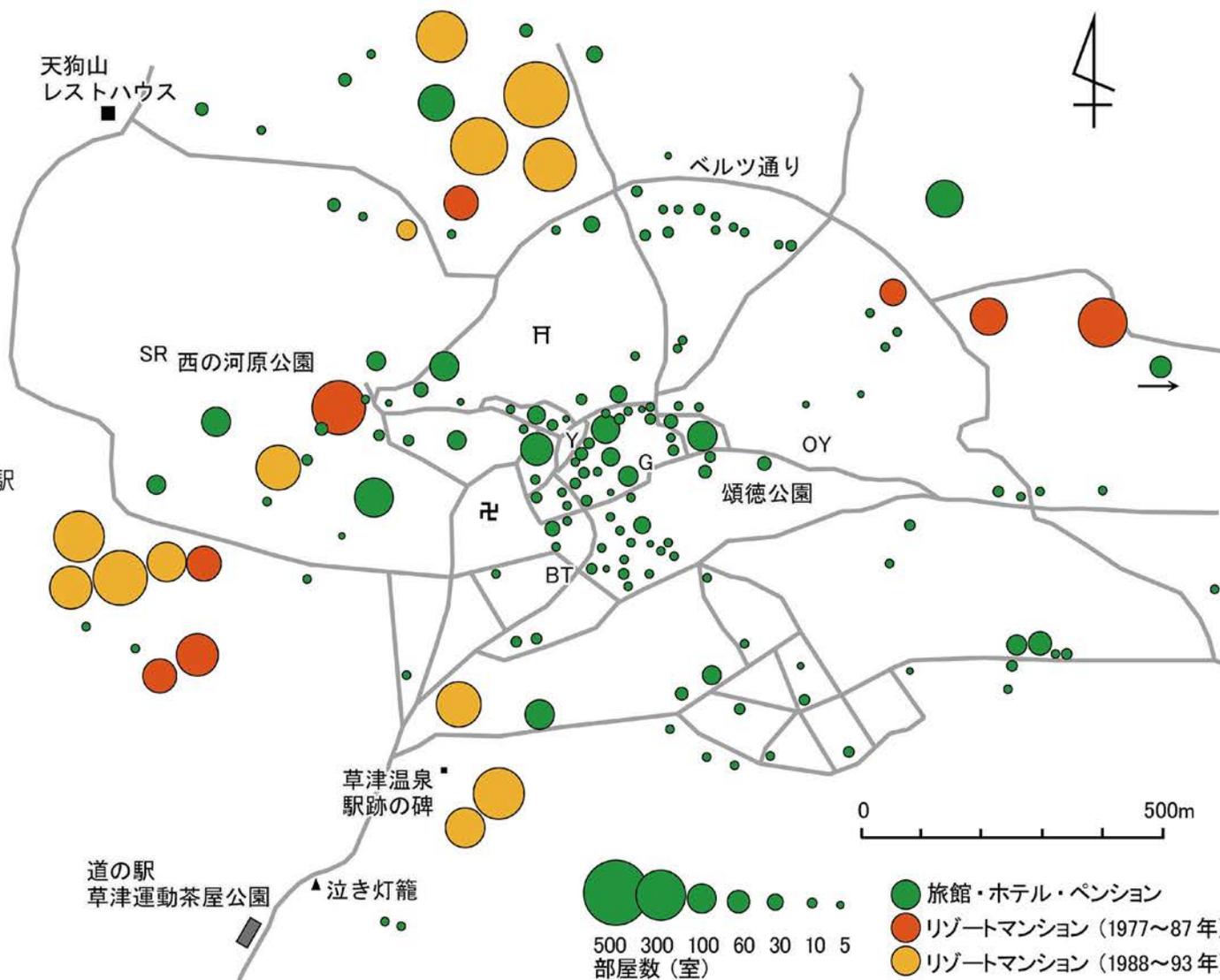
1940年における旅館の分布

Y: 湯畑 G: 地蔵湯 O: 凧の湯 L: 瑠璃の湯 KS: 草津温泉駅
『日本温泉大鑑』の一覧より作成



1956年における旅館の分布

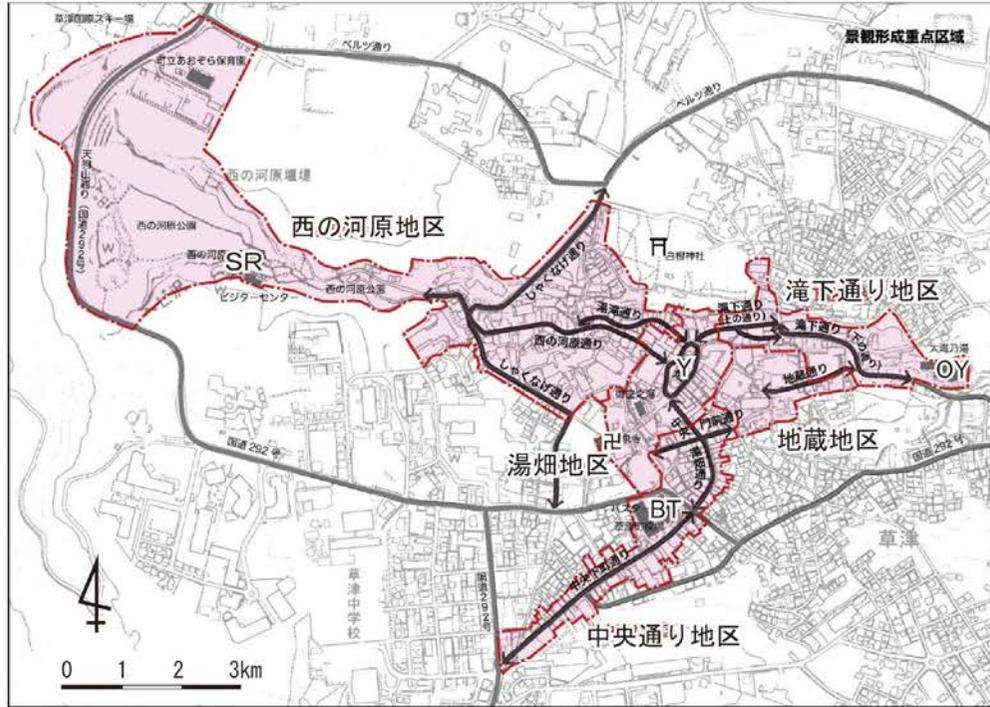
Y: 湯畑 G: 地蔵湯 O: 凧の湯 L: 瑠璃の湯 KS: 草津温泉駅
草津温泉旅館協同組合資料より作成



宿泊施設とリゾートマンションの分布 (2016年)

Y: 湯畑 OY: 大滝乃湯 SR: 西の河原露天風呂 BT: バスターミナル
草津温泉旅館協同組合資料, 大手宿泊検索サイト, 草津町役場資料より作成

草津町における景観整備



景観形成重点地区

Y：湯畑 OY：大滝乃湯 SR：西の河原露天風呂 BT：バスターミナル



湯畑とその周辺の諸施設

2017年5月の現地調査より作成



⑥昭和初期の石柵



熱乃湯周辺の景観変化

左 2016年6月撮影 右 2004年4月撮影

- ①「徳川八代将軍御汲上之湯」記念塔
- ②湯滝の灯笼（文政13年）
- ③将軍御汲上の湯柵
- ④湯けむり亭
- ⑤滝見亭
- ⑥昭和初期の石柵
- ⑦足湯滝の湯
- H：旅館・ホテル、
- 1階の業種：R 物品販売, F 飲食, O その他
- 記号の後の数字は建物の階数

絵はがきから景観を読む

(i) きかは郵便

(ii) きかは郵便

 - 通信欄 -

(iii) きかは郵便

 - 通信欄 -

(iv) きがは郵便

 - 通信欄 -

(v) 郵便はがき

 - 通信欄 -

- (i) 1900年10月 -
- (ii) 1907年3月 -
- (iii) 1918年3月 -
- (iv) 1933年2月 -
- (v) 1945年8月 -

絵はがきにおける宛名面の書式の変遷

日本において絵はがきが一般的に作られ、使われるようになるのは、1900年に私製はがきの発行・使用が許可されたことに始まる。発行時期を特定する手がかりとして、①宛名面の3分の1が通信文に使用可能となった1907年、②宛名面の2分の1が通信文に使用可能となった1918年、③宛名面上部に記載の「郵便はかき」が「郵便はがき」となった1933年という三つの画期があげられる。④第二次大戦後には「郵便はがき」の記載が左横書きになる。



1910年の湯畑周辺と写真の撮影方向
 (a) 湯畑
 (b) 温泉街全景



1938年の鳥瞰図に描かれた湯畑周辺
 a-t は絵はがきの記号と同じ

① 「草津温泉場全景」 ii期:1907-18



② 「(草津名勝)草津町全景」 iii期:1918-33



③ 「草津温泉全景」 iii期:1918-33



④ 「草津温泉場の全景」 iv期:1933-45



絵はがきでみる温泉街全景

(a) 草津小学校：1904年竣工，(b) 綿の湯，(c) 松の湯，(d) 瀧の湯：1936年改築，(e) 大東館，(f) 桐山，(g) 七星館
(h) 草津町役場：1908年竣工，(k) 白旗の湯，(m) 一井辰巳館，(n) 富久住，(o) 萩原，(p) 名古屋館，(q) 奈良屋



絵はがきでみる西の河原